

【家庭学習について】

学びづくり部

今年度は休校から始まり、年度初めから家庭学習を余儀なくされることとなりましたが、そのような中、各家庭にはご協力いただき感謝しております。日々の家庭学習につきましては既に「手引き」をお渡ししていますが、再度確認したいことやお願いしたいことをお知らせいたします。

○家庭学習のねらいは、**1. 学ぶ習慣をつけること** **2. 学習内容の定着をめざすこと**です。

○子どもに任せっ放しにするのではなく、学年に応じて可能な範囲で関わっていただければと思います。

<例>・学習環境を整える。(テレビを消す、ゲーム機を近くに置かない、周りを片付ける、鉛筆を削ってある、下敷きを敷いている、など)

・ほめたり励ましたりする声かけ



・やろうとしているね。 ・がんばってるね。
・どんな勉強をしているの? ・丁寧に書いているね。
・これができるようになったんだ、すごいね。 など

○これからは主体的に学ぶ態度が大切になってきます。日々の生活の中で、受け身ではなく自分で考える場面を多く作っていただくことが、その力につながっていきます。(「こんな時、どうしたらいいと思う?」「今日勉強したことで、どんなことがわかったの?」と問う、など)

子どもの成長の過程で、学習に関われる期間はそんなに長くありません。ぜひ親子で過ごす大切な時間にしていただきたいと思います。



【避難訓練について】

今年度は、全学年での訓練を行うことが難しい状況にあります。そのような中で中新田小学校では、各学級で避難の手順や経路の確認をするなどできる形での避難についての指導を行っています。

また、大規模災害を想定した3校合同引き渡し訓練も中止となりましたので、ご家庭で確認をお願いします。3校合同引き渡し訓練では、以下のような内容で行われる予定でした。

- ① 放送に従い、引き渡しカードに届け出のあった保護者または、引き取り代理人へ学級担任が児童を一人ずつ引き渡します。
- ② 引き渡しができない残留児童は一カ所に集合し、実際の災害時には、引き取りの方が来るまで学校で待機することを伝え、児童は下校します。

※実際の災害時に確実な引き渡しができないと家族揃って次の避難に進むことが困難になります。これを防ぐためにも、引き取り方法をお子さんが理解できるようにご家族で話し合ってください。この機会にぜひ、ご家庭でも災害が発生した際の対応方法や避難について事前準備や確認をお願いします。

※来年度以降訓練が実施の場合には参加くださるようお願いいたします。

